

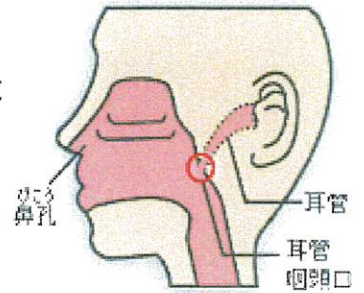


# ほけんだより

上庄ひいらぎ 子ども園 3月

3月3日は耳の日です。

子どもに多い耳の病気は急性中耳炎や滲出性中耳炎等がありますが人間の耳と鼻は鼻の奥で耳管という細い管で繋がっており、特に子どもはこの耳管が太く、水平なため風邪をひくと病原菌が耳の奥へと入りやすいという特徴があります。そのため、鼻水は要注意！です。鼻水を吸るのは危険です。こまめに拭きとってください。また鼻水用の吸引機も市販されています。



## 耳掃除でのトラブル

耳垢は自動的に排出されるものですが(耳掃除は不要と言われています)耳垢のタイプとして湿った耳垢は溜まりやすいといわれています。定期的に耳鼻科を受診しましょう。耳掃除をする場合は月に1回程度。耳の入り口1センチ程度にしましょう。

## 子ども時代の運動は発育上とても大切です！

成長期の運動の利点は様々ですが特に骨の発育、骨の量や強さに影響することが知られています。体を上手に使いこなす能力は5歳までに約80%出来上がると言われています。この能力は子どものころに身に付かないと大人になってからはかなり難しくなります。

### 発達性協調運動障害

運動が不得意、不器用な子どもはいます。

しかし生活に支障をきたす場合は、上記の診断となるケースもあります。

例えば、なんとなく不自然な歩き方、走ったりボールを投げたりする際の手足の動作が明らかに不器用、座っているときあるいは立っているときに、

すぐに姿勢が崩れたり姿勢の維持が出来ない、学校の集団行動でみんなより遅れてしまうなど。



運動が不得意であっても「できないことより出来ることに着目し、高い目標を設定するのではなく、「少しの努力で到達できる目標を設定し自信に繋げましょう。

当園でも専門家による「体育教室」を実施しております。

## マスクの着用について

コロナの感染拡大に伴い幼児のマスク着用については専門家の中でも意見が分かれるところですが、幼児期はまだ呼吸機能が未熟であること、正しい装着が難しい事をご理解の上、保護者の方のご意向に沿って対応させていただきます。



## 熱性けいれん予防の坐薬のお預かりについて

現在、熱性けいれんの既往があるお子様について 予防のための坐薬をお預かりしておりますが、使用期限が明記されていないものについては、3月末に一旦ご返却させていただきます。

お子様の氏名・使用期限を明記して新たにお預けいただきますようお願いいたします。